

# 皆野・長瀬ロータリークラブ

週報

- ◇例会日
- ◇例会場
- ◇事務所

第1・第2木曜日 12:30~13:30 第3・第4木曜日のいずれか 18:30~19:30  
 長瀬レクリエーションホテル 養浩亭  
 〒369-1305 秩父郡長瀬町長瀬1446 養浩亭内  
 Tel:0494-66-4134 / Fax:0494-66-4134 e-mail:minanaga@chichibu.ne.jp



## CREATE HOPE in the WORLD



世界に希望を生み出そう

### 第1640回例会 令和5年12月14日(木)

#### 【会長の時間】

山田 利明

敬 徳治会員

皆さん、こんにちは。今日は幹事の高田さんはぶどうの組合の研修会があり、欠席との事です。私も小学校の学校応援隊をやっており、年4回活動があり、他にも役員をやっているのですが、その集まりが今日の午後1時半からありますので、早退させていただきます。



先日、第4グループの会長、幹事会が本庄で開催されました。その時に地区に対しての希望があればという事でしたので、地区のセミナー等がたくさんあります。どうしてこんなに多いのかなと。ロータリアンは地元でもいろいろな役を持っている人も多いと思うので、仕事もあり、大変な思いをしてやっているのではないかと。私は重なって行けない事が多いので、行きませんがと話をしたところ、地区の委員長になると、燃えてしまって、何かやりたくてやりたくてという状況だそうです。聞き入れてもらえるかどうかは分かりませんが、少しどうにかして欲しいという話をしてきました。真面目にやったら仕事も出来なくなるので困りますと。私はほとんど欠席しています。休日の良い時に研修があり、また次の週になると、違う研修がまたあると。どうにかまとめられませんかねと言っている人もいました。それぞれが一生懸命やるので、全体的に話して欲しいという事です。

今日は学校応援隊の集まりがありますが、高田さんもいろいろな所に参加しています。そういった中で、板谷さんにも入会して頂いた経緯もあります。忙しい中でロータリー活動も行っています。世界で良い事をやろうという事もあります。ダウンしてしまうと困りますので、出席していません。自分の身を案じながら、世間に顔を立てながら続けていきたいと思いません。希望を持って活動したいので、いい人に入会して頂いて、良い話を聞けたらと思います。

幹事が欠席ですので、幹事報告も続けてやります。

1. 地区事務所より国際大会日本人親善朝食会のお知らせ
2. 寄居ロータリークラブより例会場・事務局住所変更のお知らせ
3. バギオ基金より2022年度事業報告書及び基金への寄付のお願い



イスラエルとパレスチナに関してですが、これから紹介する話について、私も同感だという事です。12月1日のもので問答形式になっています。

質問：日本に直接影響のないイスラエルやパレスチナ問題について、どのメディアも連日トップニュース扱いするのはなぜですか。本当に疑問です。

この回答について、なるほどという内容になっています。5つの段落に書いてあります。

1. 第2時世界大戦以来で類を見ないペースで民間人が死んでいて、ホロコーストと比較する人がいるほど。  
民間人の話と言うと、1年半くらい経っているウクライナ戦争でも、民間人の死者は1万何千人くらいと。2ヶ月くらいでその数を越えています。それなりに守られていた国際法を完全に無視している特異な戦争である事。
2. パレスチナ対イスラエルの枠にとどまらず大規模な中東戦争に拡大する可能性がある。
3. 民間人の犠牲者の多さやイスラエルの今までの蛮行を考えると、イスラエルの攻撃は正当なものと評価しない人が世界中でいっぱいいます。

今でもイスラエルを支持している人は10月7日の奇襲攻撃が出発点だと思っている人。その前の歴史を見ていない人は、イスラエルを応援している人はいないくらいです。私は前の事をもっと知るべきだと思います。私はパレスチナを応援しています。

4. ユダヤ人の影響力の大きさやイーロンマスク氏の反ユダヤ主義など世界中で影響が出ている事。
5. ウクライナ、イスラエルとの2局面でリソースを使っているアメリカは東アジアで十分に対応出来る割合が高く、北朝鮮や台湾などでも不穏さを感じる事。

この3番目だと思いますが、イスラエルの蛮行を考えると、正当化出来ない。ハマスが出て来たのは、パレスチナがどんどん追いやられるという事で、苦し紛れにハマスが出てきました。

イスラエル人の勝手だなど思うのは、テレビ朝日のニュースでイスラエル人の人質家族が都

内で人質解放の集会。全員が帰ってきて欲しいという事でした。イスラエルの中で起こっているデモでは、侵攻を止めろというデモはありません。人質を解放しろ。解放する手段として、もっと侵攻しろというのが多いのですが。

世界の中でイスラエルを応援する人とパレスチナを応援する人は別れているけれども、ヨーロッパの中では圧倒的にパレスチナを応援する人が多いです。蛮行を知っているからだと思えます。イスラエルの中で、なぜ反戦が出てこないかなど。ロシアの中でさえ反戦の声が出てきていました。

集会の中で、ガザ地区で拘束されているイスラエルの人質の家族100人が人質の即時解放をと集会を開き、日本に留学しているオランさんは、侵攻で自分の祖母もヘルパーも殺害されたとハマスへの怒りを感じています。イスラエル人のオランさんは拉致された人全てが無条件で帰って来て欲しいと話しました。

それに対するコメントの中で、なるほどというのとそうでないというものはありますが。家族としての気持ちは痛いほど分かるが、これまでイスラエルの取ってきた入植活動、今回もガザにイスラエル人の人質がいるにも関わらず、イスラエル軍は無差別とも言える爆撃を繰り返し、パレスチナの民間人もたくさん亡くなっている。言うべきは日本ではなく、自国のネタニヤフに言うべきではないですかという事で、私もなるほどと思えます。

テレビニュースによると、これらの人々はイスラエル政府が世界中に送り込んでいるそうです。本当かどうか分かりませんが、パレスチナ人に人質にされた家族をあちこちに送り出していると。自費で来ているのではないと。なぜわざわざ日本にへと思ったら、イスラエル政府が人質家族を戦略工作に使っているわけで、動機は極めて不純。世界的に高まっている反イスラエル運動の傾向をそらすためという事ですが、それほどこれに対して賛成反対の差はないです。

このニュースに対して、そちらさんの政治活動を日本に持ち込まないで欲しい。テロを非難するのを結構だけれども、自分らも国際合意や安保理決議などを守りなよと。その通りだと思います。共感する人が多いようです。

人質解放のためにもガザ民間人の犠牲を避けるためにもイスラエルは直ちに停戦せよといった方向になっていますが、人質は残っているけれども無視して攻めていることから、人質の事を気にしていないのでイスラエルの状況だと思えます。

最近では、トンネルにどうのと言っていました。北で病院の地下にあるという事でしたが、結局なかったわけですし、イスラエルの作り話です。私から見ると、ハマスの方が暴力を使っているけれども正直だと思えます。人質交換という事では、イスラエルが解放している人質は、何の犯罪を犯していない人達です。音楽祭で人質になって人達も何の罪もないかと思えますが、ガザ侵攻で240人くらいが人質になりましたが、パレスチナ人は6,000人くらい捕まっています。

デモをしたくらいでも捕まっています。

音楽祭の時に1,200人くらい殺されたと言われていますが、イスラエル兵に殺された人もかなりいると。宗教を利用して攻めているけれども、宗教戦争ではないです。ユダヤ教を布教しているわけではないです。自分たちは優秀なユダヤ民族であるというところに宗教を使っています。

先ほどのイスラエルの人達の集会で年配の女性が私達にも生きる権利があると言っていました。それはパレスチナ人の言葉です。パレスチナ人は日頃からいじめられているので、昔やられた事をやり返したのではなく、今やられている事に対してハマスはやり返したという事です。こういった事を知らないで、突然ハマスが攻撃したと思っている人は、イスラエルを応援しているのだと思えます。

こういった事から、過去からの事を知る事が大事だと思えます。それが継続されている事を知って、ニュースを見た方がいいのではないかと思います。

## 出席率

免除以外の 会員	出席免除 会員	出席	メイク	出席率
7	0	3	0	42.9%

